

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	体育（理論）	
科目基礎情報							
科目番号	2A08			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	商船学科			対象学年	2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	現代高等保健体育：和唐正勝ほか（大修館書店）						
担当教員	青柳 唯						
到達目標							
1.現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組むことができるようになる。 2.現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表すことができるようになる。 3.現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解できるようになる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、関心を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる（関心・意欲・態度）		関心・意欲を持って学習活動に主体的に取り組める		関心・意欲を持って学習活動に自主的に取り組める		関心・意欲を持って学習活動に自主的に取り組めない	
現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表すことができる（思考・判断）		課題解決のために総合的に考え、判断し、十分表現できる		課題解決のために総合的に考え、判断し、概ね表現できる		課題解決のために総合的に考え、判断し、表現できない	
現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解できる（知識・理解）		課題解決に役立つ基礎事項を十分理解できる		課題解決に役立つ基礎事項を概ね理解できる		課題解決に役立つ基礎事項を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教養 D2							
教育方法等							
概要	健康を保持増進するための科学的知識の習得と、それを実生活における判断と行動に適用する能力・態度の発達を目標とする。						
授業の進め方・方法	視覚教材を生かした講義を行い、科学的知識の習得を目指す。また、それを実生活における判断と行動に適用する能力・態度を発達させるため、演習とグループ学習を中心としたアクティブ・ラーニングを取り入れる。						
注意点	期末試験（知識・理解、思考・判断）を70%、授業態度（関心・意欲・態度）を30%として期末試験時に総合的に評価する。また、次のような授業態度（遅刻、熱心に取り組まない、指示に従わない、ルールを守らない、他人に迷惑を掛ける、集団行動を乱す等）があった場合は、その程度によって減点する。各期末試験時の評価は均等とする。						
実務経験のある教員による授業科目							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス、応急処置の意義とその基本		授業の目標、計画、評価を理解できる		
		2週	心肺蘇生法、AEDについて(講義と演習)		応急手当の手順や方法を理解し、適切に行うことができる		
		3週	日常的な応急手当(講義と演習)		応急手当の手順や方法を理解し、適切に行うことができる		
		4週	喫煙と健康、飲酒と健康		喫煙・飲酒の健康と社会への影響を理解し、個人や社会環境への対策が理解できる		
		5週	スポーツの歴史と文化的特性		スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できる		
		6週	オリンピックと国際理解、スポーツ経済		スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できる		
		7週	ドーピングとスポーツ倫理		スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できる		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	スポーツの技術と戦術、技能の上達過程と練習		運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる		
		10週	効果的な動きのメカニズム		運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる		
		11週	技能と体力、体カトレーニング		運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる		
		12週	体カトレーニング演習(筋力・パワー・持久力・調整力・柔軟性)		運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解できる		
		13週	健康と運動		豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できる		
		14週	生涯スポーツの見方・考え方		豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できる		
		15週	日本のスポーツ振興		豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できる		
		16週	期末試験				
評価割合							
	試験	小テスト	レポート	成果物・実技	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	70	0	0	30	0	0	100
知識の基本的な理解	70	0	0	0	0	0	70
思考・推論・創造への適応力	0	0	0	0	0	0	0
態度・志向性（人間力）	0	0	0	10	0	0	10
主体的・継続的な学習意欲	0	0	0	10	0	0	10
汎用的技能	0	0	0	10	0	0	10